記号一覧及び注意事項

記号	内　容
◎	取り付けできます。
△2	ただし車輌側の「フロアボックス」がある場合はお取り付けできません。
△4	シートベルトの長さが足りず、ご使用できない場合があります。 シートベルト長さをご確認ください。
※1	リクライニング・シートスライドなどを使用する事でお取り付けが簡単になります。
※2	ご使用時、前席が狭くなります。ご了承ください。
※3	取り付け結果は正規ディーラーのお車に限ります。 正規ディーラー以外の場合は、シートベルトの仕様が異なり取り付けできない ケースが確認されていますので、ご使用いただけません。
※6	ただしリア床下工具ボックスのある助手席側ではお取り付けできません。
※7	ただし助手席側後席フロアアンダーボックスのある座席ではお取り付けできません。 またレッグサポートが床の平らな部分で接地するようにシートスライドを調整して お取り付けください。
※8	ベッド時にチャイルドシート本体が車両側ドアやタイヤハウスなどに干渉する事が ございますが、ご使用いただいても問題ありません。
※9	ただし助手席側後席足元工具入れのある座席ではお取り付けできません。
※10	ただしレッグサポートがスライドレールに干渉し、一部しか接地しない場合は お取り付けできません。
※12	ベッド時のドア干渉回避のため車輌シートアレンジは中央席を外し、サイド席を 中央側によせてお取り付けください。
※13	ただし後部2点式シートベルトの場合はお取り付けできません。
※15	ベッド時、アームレストを邪魔にならない位置に移動させてください。
※16	ただしエグゼグティブパワーシートの場合、ベッドでのお取り付けができません。
※17	シートスライド位置を調整してお取り付けください。 前席が狭くなりますがご了承ください。
※22	ただしSRS後席センターエアバッグが装備されている場合はご使用できません。
※23	運転席側はドアが閉まらずお取り付けできません。助手席側のみお取り付けが可能です。
※24	片側スライドドアのドア側座席は緊急脱出の妨げになるので取り付けないでください。
※25	商用車両では取り付けできません。

記号	内　容
×1	ベッドタイプ：シートベルトが短すぎるため、お取り付けできません。 ジュニアタイプ：シートベルトが短く、インパクトシールドを使用しての ご使用（～18ｋｇ）ができません。その他のご使用（15ｋｇ～）は可能です。
×2	レッグサポートが適正な長さで使用できない為お取り付けできません。
×3	前座席が固定できないため後向きでお取り付けできません。
×4	バックル側ベルトが長すぎるためお取り付けできません。
×5	補助席のためお取り付けできません。
×6	車輌のリアシートアンダーボックスのためお取り付けできません。
×7	車輌側の「フロアボード」のためにお取り付けできません。
×8	車輌側バックル・シートベルトの出位置により、お取り付けできません。
×9	進行方向と逆向きの座席にはお取り付けできません。
×10	座席の形状によりお取り付けできません。
×11	後部座席にチャイルドシートを取り付けるスペースがなくお取り付けできません。
×12	取り付け後、前座席が固定できなくなるためお取り付けできません。
×13	後部2点式シートベルトの座席ではお取り付けできません。
×14	バックルの出位置によりお取り付けできません。
×15	ベッド時に内張りへの干渉が大きく、ベッド状態でロックがかからずご使用に なれません。
×16	後部座席がないためお取り付けできません。
×17	極端なバケットシートのためお取り付けできません。
×18	ベッド時に中央コンソールに干渉するためお取り付けできません。
×20	ベッド時にドアが閉まらずご使用になれません。
×22	車輌側の「リアフロアーの小物入れ」のためお取り付けできません。
×31	ディーラーオプションでの3点式シートベルトしか存在せず、この場合シートベルト の仕様に個体差が確認されて取り付かないケースが確認されており、 ご使用いただけません。
未調査	未調査

注意事項

- 一覧表は実際に車に取り付けて確認しておりますが、年式の古いお車や中古で購入されたお車などでは想定以外のケースも考えられます。販売店にご相談のうえ、取扱説明書に従い実際にお車に取り付けてご確認ください。また最新情報はホームページ（http://www.aprica.jp）でもご確認ください。
- 片側ドアの車ではドア側にチャイルドシートを取り付けしないでください（緊急脱出の妨げになります）。また調査も奥側の座席のみ調査を行っています。
- 車の座席が革仕様の場合には、直接取り付けず、別売りのシート保護マットを併せてご使用ください。
- ヘッドタイプのチャイルドシートではお取り付けの車種によっては表記が無くてもベッド時にチャイルドシート本体が車輌側ドアやタイヤハウスなどに干渉する事がございますが、ご使用頂いても問題ありません。ドアの開閉時、ドアが確実にロックされた事をご確認ください。
- 取扱説明書に説明されている方法以外で使用しないでください。衝突などの際に充分な性能を発揮することが出来ないおそれがあります。
- チャイルドシートはシートベルトで自動車の座席に固定して使用し、自動車事故などの際に、お子さまの傷害を軽減しますが必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。